

10組(知的障害特別支援学級、自閉症・情緒障害特別支援学級合同)

生活単元学習 学習指導案

日時 令和5年7月5日(水)第4校時

指導学級 計15名

授業会場 10C 教室(1階)

授業者 T1:河崎 文昭 T2:宮島 真弓

T3:畑田 美優 T4:杉本 一真

1 単元名 私たちの町の防災について考えてみよう

2 単元設定の理由

(1)生徒の実態

本校の特別支援学級は、知的障害一学級、自閉症・情緒障害二学級(1年2名、2年8名、3年5名)が在籍している。在校生徒の中には、なかなか登校できない生徒や、落ち着いて授業に参加できない生徒がいるが、登校している生徒は概ね落ち着いた学校生活を送っている。一学期間を通して、1年生は少しずつ学校生活に慣れ始め、クラスの一員として一緒に活動できるようになってきている。2・3年生の中にはリーダー的要素を持つ生徒は数人おり、後輩への声掛けをしたり、授業を引っ張っていける存在となってきた。全体的に、基本的な生活の決まりや学習規律を守って生活したり、休み時間にもものびのびと過ごす生徒が多い。しかし、友達同士の関わり合いやコミュニケーションの取り方の面から、まだ幼稚性を感じられる生徒がおり、進路や卒業後を見据えた指導・支援の必要性を感じる。

(2)単元観

本単元は、特別支援学校学習指導要領 中学部社会の2段階の目標「自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える役割、自然災害から地域の安全を守るための諸活動及び、(中略)、具体的な活動や体験を通して、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする」に基づき、内容[ウ 地域の安全]の指導事項「地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること」を受けて設定している。

本単元では、防災に関する計画や取組に参加・協力しようとしたり、いつ来るか分からない自然災害に対して、普段から備えようとする態度を育てる。そのために、自然災害時の防災における「自助・共助・公助」とはどのようなものなのかを生徒に理解させていく。自然災害が起こりやすい我が国において、自然災害の恐ろしさに気付き、自然災害の被害を防止するために国や市、地域の人々が連携することの重要性を捉えさせたいと考え、本単元を設定した。また、防災に関する掲示物の作成が、他の人への防災意識を喚起させる「共助」に繋がると考える。

(3)指導観

指導に当たって、防災における「自助・共助」を中心に学習する。まずは、地域で想定される自然災害とそれに対する防災について知ることが重要であると考え、そこで一時間目に、さい

たま市が発信している「さいたま市防災カルテ」を基に、自分たちの住んでいる地域で発生する恐れのある自然災害とその被害想定、災害発生時の避難の流れと避難場所の確認を行っていく。二時間目に、さいたま市が発信している「洪水ハザードマップ」を基に、地域のハザードマップを作成し、災害ごとの避難場所を確認する。

本授業では、大雨・洪水の自然災害に備えて、国土交通省が発信している「マイ・タイムライン」を基に災害時の時系列にまとめた「行動計画シート」を使用した学習を進める。それを班ごとで作成し、お互いに確認し合う。そして自然災害が起きる前の備え・準備と、起きた後の避難について、「自助(家族)・共助(地域)」の視点での話し合い活動につなげる。さらに、「公助(国や県・市)」として、どんな防災支援があるのかを資料で確認する。単元全体において、毎回の授業のまとめで、学習内容における「自助」と「共助」の視点について、確認をする。また、自然災害に関する資料や動画を用意し、自然災害についてのイメージを想起しやすく工夫をする。ハザードマップ作成時や話し合い活動においてはワークシートやICT機器を活用する。

3 生徒の実態

氏名	生活全般での実態	単元に関わる実態
A 1年 (男)	・元気に学校生活を送っている。 ・ヘルプコールができない。	・言葉での表現が苦手。 ・理解力が低い。
B 1年 (男)	・元気に学校生活を送っている。 ・思ったことを口に出すことが多い。	・自分の考えを言葉で表現することができる。
C 2年 (男)	・昨年度は欠席が多かった。今年は概ね登校できている。 ・自身の苦手なことには、不参加の姿勢を示す。	・理解力が低い。 ・気分がムラはあるが、話し合い活動に参加することができる。
D 2年 (女)	・元気に学校生活を送っている。 ・敬語が苦手。	・理解力が低い。 ・自身の考えを言葉で表現することができる。
E 2年 (男)	・衝動性が激しい。 ・興味がないと、寝てしまう。	・授業に参加しておらず、実態を評価できない。
F 2年 (女)	・元気に学校生活を送っている。 ・知らない人の輪に入ることができる。 ・身辺整理が苦手である。	・自身の考えを言葉で表現することができる。 ・相手の意見を聞くことができるが、意見に流されやすい。
G 2年 (男)	・マイペースな性格。眠そうに過ごしている。 ・こだわりが強い。 ・自尊感情が高い。	・自身の考えを言葉で表現することができる。 ・相手の意見を聞くことができる。
H 2年 (男)	・ストレスに直面すると、癇癢を起こす。 ・集団行動は難しい。 ・周りを見て行動できない。	・特別な学習課題に取り組む。 ・活動の意図を理解するのが難しいが、教員の補助があればできることがある。
I 2年 (女)	・神経質。 ・言語表現は苦手で、言葉が詰まることがある。 ・行動のテンポが遅れることがある。	・作業スピードが遅い。 ・言葉を選ぶのに時間はかかるが、自身の考えを言葉で表現することができる。
J 2年 (男)	・元気に学校生活を送っている。 ・できないことに対し、諦めがち。	・自己表現が、一語で終わってしまう。 ・話し合いはできるが、意見を一方的に主張してしまうことがある。
K 3年 (女)	・一学期は、ほぼ不登校。 ・自己中心的。	・授業に参加しておらず、実態を評価できない。
L 3年 (女)	・元気に学校生活を送っている。 ・人との距離感が近すぎることもある。	・理解力が低く、情報をまとめるのが苦手。 ・相手の気持ちを汲み取って話をするすることができる。
M 3年 (女)	・相談室登校。 ・一学期はほぼ不登校。 ・自己中心的で幼稚性がある。	・授業に参加しておらず、実態を評価できない。
N 3年 (男)	・感覚過敏により、入学時から不登校。	・授業に参加しておらず、実態を評価できない。

0 3年 (女)	・不登校だが、気分登校することができる。 ・登校した際は、個別の学習課題に取り組んでいる。	・授業に参加しておらず、実態を評価できない。
-------------	--	------------------------

4 単元の目標

- ・自然災害や防災についての知識を理解するとともに、各種の具体的資料を通して、必要な情報をまとめることができる。【知識及び技能】
- ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について考えることができる。【思考力・判断力・表現力等】
- ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】

5 単元の個人目標

氏名	個人目標	段階
A 1年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
B 1年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
C 2年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
D 2年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
E 2年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解するとともに、各種の具体的資料を通して、必要な情報をまとめることができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について考えることができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2 中学部2 中学部1
F 2年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解するとともに、各種の具体的資料を通して、必要な情報をまとめることができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について考えることができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2 中学部2 中学部2
G 2年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解するとともに、各種の具体的資料を通して、必要な情報をまとめることができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について考えることができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2 中学部2 中学部1
H 2年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1

I 2年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解するとともに、各種の具体的資料を通して、必要な情報をまとめることができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について考えることができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2 中学部2 中学部2
J 2年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解するとともに、各種の具体的資料を通して、必要な情報をまとめることができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2 中学部1 中学部2
K 3年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
L 3年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
M 3年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
N 3年 (男)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1
O 3年 (女)	・自然災害や防災についての知識を理解することができる。【知識及び技能】 ・自然災害が起きる前の備えや準備、起きた後の安全な避難方法について簡単に表現することができる。【思考力・判断力・表現力等】 ・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1 中学部1 中学部1

6 指導計画（4時間扱い）

時間	学習活動	目標	評価の観点 評価方法
1	・日本の自然災害について知る ・南区で起こりえる災害について知る	・自分たちが住んでいる地域で起こりえる自然災害について知ることができる。	知・思・主活動 思・主ワークシート、オクリンク
2、3	・ハザードマップを作成する	・自分たちが住んでいる地域での避難場所を知ることができる。	知・思・主活動 思・主ワークシート
4 (本時)	・マイ・タイムラインを作る ・災害時の「自助・共助・公助」について考える	・班ごとにマイ・タイムラインを作成することができる。 ・災害が起きる前、起きた後の自分たちでできることを考えることができる。	知・思・主活動 思・主ワークシート、共有データ

7 本時の学習（4/4）

(1) 本時の共通目標

○ 学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】

(2) 本時の個人目標

氏名	個人目標	段階
A 1年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
B 1年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
C 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
D 2年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
E 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
F 2年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2
G 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
H 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
I 2年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2
J 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部2
K 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
L 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
M 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
N 3年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1
O 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】	中学部1

(3) 展開

時間	学習活動・活動内容	・指導上の留意点 ◇個別の支援(手だて) ☆評価の観点
導入 (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 ・前時の取り組みについて、振り返る。 ・本時の学習内容を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞くときは、話し手の方を向くように声掛けをする。 ・ホワイトボードに、ハザードマップを張り付けておく <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 「マイ・タイムライン」を作ろう </div>

<p>展開 (39分)</p>	<p>・マイ・タイムラインの説明を受ける。 〈活動1〉 ・TPCを開き、Teamsの共有フォルダから、班ごとのマイ・タイムライン(共有データ)を開き、作成する。【じ・し・や・く】【TPC】【防災】</p> <p>・各班ごとのマイ・タイムラインを発表、比較する。</p> <p>〈活動2〉 ・自分の家庭状況(家族構成・住まいなど)を取り入れた、個人のマイ・タイムライン作成する。</p> <p>・自然災害に備えて、自分たちにできることを考え、ワークシートにまとめる。 ・考えを発表する。</p> <p>〈活動3〉 ・本時の学習における、「自助・共助」の視点について確認する。 ・「公助」としての支援内容の確認をする。</p>	<p>・黒板に映像を映し、Teams内の共有データのある場所を説明する。 ◇生徒のTPCが正常に動いているか確認をする。T2、3、4 ◇Teams内の共有データを開いているか確認する。T2、3、4 ◇机間指導をし、困っている生徒には声掛けをする。T1、2、3、4</p> <p>・マイ・タイムラインのワークシートを配布する。 ◇机間指導をし、困っている生徒には声掛けをする。T1、2、3、4</p> <p>・自分の考えをまとめるワークシートを配布する。 ☆学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができる。 ◇机間指導をし、困っている生徒には声掛けをする。T1、2、3、4</p>
<p>まとめ (8分)</p>	<p>・本時の学習の振り返りをする。 ・連絡帳の記入をする。 ・挨拶をする。</p>	<p>・本時のまとめをする。 ・連絡帳のチェックをする。</p>

8 評価

(1) 本時の共通目標に係る評価の観点

○学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができたか。【思考力・判断力・表現力等】

(2) 本時の個人目標に係る評価の観点

氏名	個人目標に係る評価の観点
A 1年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
B 1年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
C 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
D 2年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
E 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
F 2年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】

G 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
H 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
I 2年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
J 2年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つとともに、地域社会の一員としての自覚を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
K 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
L 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
M 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
N 3年 (男)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】
O 3年 (女)	・学習したことを社会生活に生かそうとする態度を持つことができたか。【学びに向かう力、人間性等】

9 備考

タブレットPC、ホワイトボード、ハザードマップ

10 座席表

